



七尾市長 元 平 武

「じっくり」「手間ひまかけて」「深く追求する」等と解釈します。「スピード社会」が効率や利便性を重視し、時代の先端をいき、経済的な豊かさをもたらした面は否定できませんが、「効率」や「利便性」の名のもとに古いものや自然を壊し、人の心も変えてきた面があります。

子育てをする。自然のなかで「じっくり」と時間をかけて育った食物を「手間ひまかけて」料理し、そのごちそうを囲んでにぎやかに食事をす。豊かな自然のなかで、「お金で買えない豊かさ」を実感できる生活を求めているこうということなのです。

能登島こそ「スローライフ」にピッタリのところですよ。設立総会の後、松島体験農園内で、メンバー手づくりの美味しい昼食をごちそうになりました。美しい海と松島を眺めながら、幸せな気分がひたつた一刻でした。

この運動で、多くの人を能登島に呼び込み、幸せを実感する「夢の島」として全国に発信していきたいと思えます。

# 「スローライフでまちおこし」

先日、能登島でスローライフ推進協議会が発足しました。能登島の自然や、田舎の生活、文化を都会の人たちに体験してもらい、交流人口を増やそうとして、能登島に住んでもらおう！そんなねらいで農業や漁業、民宿を経営している人たちが中心となって設立されました。

「スローライフ」とは「スピード社会」に対する言葉ですが、スピード社会を否定するのではなく「スピード社会」と「スロー社会」をともに「善」として、共存共生しようとするものです。

「スロー」という言葉は、「鈍い」「遅い」と良い意味で使われませんが、「スローライフ」の「スロー」は

「じっくり」「手間ひまかけて」「深く追求する」等と解釈します。

「スピード社会」が効率や利便性を重視し、時代の先端をいき、経済的な

豊かさをもたらした面は否定できませんが、「効率」や「利便性」の名のもとに古いものや自然を壊し、人の心も

変えてきた面があります。

「じっくり」と「手間ひまかけて」

市長へのメール「前略市長さん」(<http://www.city.nanao.lg.jp/shicho/index.html>)では、市民のみなさんからのご提言、ご質問などをお待ちしています。

# 市長 談話室

## 開催日程

11月22日(火)	15:00~17:00
会場	能登島支所 2階会議室
12月13日(火)	15:00~17:00
会場	本庁 男女参画まちづくり課

※公務により、中止になる場合があります。

お申し込み・お問い合わせは  
男女参画まちづくり課 ☎53-1112

みなさんの提言やアイデアを聞かせてください！

子どもからお年寄りまで、どなたでも談話できます。お気軽に、市政に対する提言やアイデアをお聞かせください。  
※お申し込みは1週間前までをお願いいたします。  
お申し込み多数の場合は、抽選になります。

# 募集

平成18年度以降における能登島デイサービスセンター施設運営事業者を募集します。

- 施設 鉄筋コンクリート造 1F  
520.69㎡ (平成11年完成)
- 場所 能登島向田町ろ部8番地1
- 募集期間 平成17年11月15日(火)から  
12月15日(木)まで  
※土・日・祝日除く
- 応募資格 七尾市内に主たる事務所を置く、社会福祉法人でデイサービス事業等運営できる者。

※詳細についてのお申し込み・お問い合わせは  
本庁 高齢者支援課 ☎53-8463